

# TSURUGI RPG

～つながる、未来への冒険～

募  
集

**募集！つるぎRPGアプリ タイトル&サブタイトル  
あなたのアイデアでゲームのタイトルが決まる！**

つるぎ町を舞台としたスマートフォン用RPG（ロールプレイングゲーム）アプリ（2024秋リリース予定）を町で製作中です。つるぎ町の雰囲気やゲームの世界観を表すタイトルを募集します！（※締め切り2024年8月10日）大賞（1名）はゲームアプリのタイトルとして採用します。審査の結果選出された3名（大賞含む）の方には、つるぎ町の特産品のセットをプレゼントします。

**ゲームの概要：**つるぎ町の美しい自然や歴史を背景にしたファンタジー世界を、少年少女たちが冒険するRPGスマホアプリです。

**募集内容：**【つるぎ町RPGアプリのメインタイトルとサブタイトル】

・言語は自由 ・「つるぎ町RPG\_①メインタイトル\_②サブタイトル」 ①と②を合わせて18文字以内  
・全国のどなたでも、何点でも応募できます。・未発表のオリジナル作品に限ります。・作品の著作権はつるぎ町に帰属します。

**応募方法：**「①メインタイトル」と「②サブタイトル」に応募者の氏名・年齢（学年）・住所・電話番号を添えて郵送、またはEメールにてお送りください。フォームからも応募できます。専用の応募用紙もありますが、様式は問いません。

## ストーリー（プロローグ詳細）

吉野川や美しい清流、そして悠久を生きる巨樹など、大いなる自然に恵まれたつるぎ町。この町に暮らす高校生のソラと、彼の幼馴染のサクラとトッチは、穏やかで平和な日々を過ごしていました。剣道部に所属しているソラが日課としているのは、赤羽根大師の大エノキまでのランニング。推定樹齢800年とされ、エノキとして日本一の幹周りを誇るこの巨樹のことが、ソラは大好きでした。しかしある夏の日の夜、樹勢が衰えていた大エノキは、暴風に耐えられず倒壊してしまいます。真夜中のことだったので、人々が倒壊に気づいたのは翌日のことでした。そのため、大エノキが倒壊するのを待っていたかのように、禍々しい小さな影が、大エノキから溢れ出る「力」を奪って消えたことは誰も知る由がありませんでした。

翌朝、大エノキのことを心配したソラたちは、変わり果てた姿の巨樹を見て深い悲しみに暮れましたが、すぐそばに見知らぬ少女が倒れているのを見つけました。その時、辺りが光に包まれました。ソラたちは慌てて逃げようとしたのですが、そのまま光の中に消えていきました。

気が付くとソラは森の中にいました。近くにサクラやトッチの姿はなく、あの少女がいました。そして少女は自分が「大エノキの樹霊」であるとソラに言いました。

ソラがいたのは恐ろしい魔物がはびこる過去のつるぎ町。

ソラは少女から不思議な力を授かり、その力でどうにか魔物を撃退します。

それからソラと少女は、森の中で魔物から逃げるサクラとトッチを見つけました。

サクラとトッチもソラと同じように少女から力を授かり、4人は魔物たちと戦いながら命からがら人里へたどり着きます。

しかし、その人里はまるで江戸時代のように、ソラたちの混乱は深まるばかり。

ここはどこなのか？なぜ過去のつるぎ町に魔物がいるのか？

そして、黒い影の目的は何なのか……

しかし、彼らがこの地へ導かれたのは偶然ではありませんでした。

彼らを中心に多くの人々が出会い、それぞれが成長していき、やがて力を合わせてつるぎ町を危機から救うことになるのです。

ソラとサクラ、そして仲間たちによるつるぎ町をめぐる冒険の物語が、今はじまります。……